

THE リアルタイム

« 「THE リアルタイム」は利用登録者の皆さん、並びに地域の方々を対象にお届けします。 »

発行者 サポートセンター連 広報担当 横浜市旭区柏町59-2 Tel 045-360-9778 Fax 045-360-7004

社会福祉法人 訪問の家 ホームページ <http://www.houmon-no-ie.or.jp/>

リアルショット!

<笑顔でパンをお渡りする湯沢さん>

<手を差し出して支払いを受ける小倉さん>

<日浦理事長です>

第2回 “連・ふれあいまつり”

“こんがり工房”のパン販売の様子です。小倉さんも湯沢さんも頑張っています。

ちなみに、真剣な眼差しでパンの品定めをしている方は、訪問の家の日浦理事長です。

理事長、たくさんのお買い上げありがとうございます。(_)

《目次》

- (P1) 表紙／リアルショット／目次
- (P2) 日中活動支援事業／ボランティアさん募集
- (P3) 生活支援事業／わたしのリアレポ
- (P4) 地域交流の輪／連・ふれあいまつりの報告／法人からのお知らせ／編集後記

日中活動支援事業

工房2活動紹介 ～クッキー製造・販売～



工房2では、こんがり工房が開店している3日間のうち、水・木の二日間、お店の一角を借りて手づくりのクッキーを販売しています。販売個数は少ないのですが、その分利用者さん一人ひとりが丹精込めて丁寧に手作りしています。2ヶ月ごとに季節感のあるメニューを皆で話し合って決定、そして果敢に新しい味に挑戦し、提供させていただいてきましたが、幸いどれもご好評をいただいております。自分たちが作ったクッキーを多くの方が味わい、また楽しみとしてくださる。その事がまた、工房2グループのみんなの活動を行う喜びとなっていることを日々実感しています。今後もこのような喜びを通じて、地域の方と利用者の方がつながる人の輪を作っていくことを目指し、クッキー作りを行なっていきたいと思います。まだ味わったことがない方は是非お手にとってみて下さい。よろしく願いいたします。また、店頭販売だけではなくご注文もお受けしておりますので、是非ひとこと連スタッフまでお声をおかけ下さい！

この手の感触がたまらないわ！



生地の仕込中



これ、かなり力作よ…
それ！それ！それ！

あのーそこでパンを選んでいるあなた…よろしかったら、おいしいクッキーはいかがですかぁ？！
いかがですかぁ？！

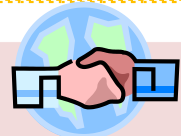


販売活動



これがうわさの「こっくりクッキー」だよ

ボランティアさん募集



THEリアルタイムの誌面でもお伝えしてきたように、サポートセンター連では利用者の方々と様々な日中活動を行っています。開所から2年、いろいろ試行錯誤の日々ですが、それぞれの方の社会参加の形を作り上げることを目指してきたなか、徐々に内容も定着してきました。現在、クッキーの製造と販売、牛乳パックを使ったはがき・カードづくり、音楽活動、野菜販売、アルミ缶のリサイクル活動、調理活動などの活動を主に行っています。

「この内容なら興味ある！」「利用者の方と豊かな時間をともに過ごしたい！」など、少しでもボランティアに興味をお持ちの方は、是非下記の担当までご連絡下さい。月～土曜日の10時～16時の間で、ご都合の良いところでご参加いただけるよう調整させていただきます。気軽にご相談ください。利用者の方ともども、お待ちしております！！

問合せ先 045-360-9778

かわなみ せのお
担当：川浪、妹尾

生活支援事業

夏休み余暇支援プログラム実施しました。



1	7月22日	カラオケ	シタックス上矢部店	9	8月14日	フール	連フール
2	7月24日	フール	鶴ヶ峰本町フール	10	8月17日	お菓子作り	連(室内プログラム)
3	7月27日	フール	連フール	11	8月19日	BBQ・花火	ナイトプログラム
4	7月29日	人形劇	連(室内プログラム)	12	8月21日	ショッピング	ワールドポーターズ
5	7月31日	水族館	新江/島水族館	13	8月24日	水族館	新江/島水族館
6	8月3日	フール	鶴ヶ峰本町フール	14	8月26日	人形劇	連(室内プログラム)
7	8月5日	クッキング	連(室内プログラム)	15	8月28日	フール	鶴ヶ峰本町フール
8	8月7日	電車ツアー	市電保存館				



ホットケーキ作り

ショッピング(ワールドポーターズ)



BBQ/花火



人形劇



鶴ヶ峰本町フール



市電保存館



今年の夏休み余暇は計 17 回のプログラムを実施し、約 90 人の子どもたちが参加してくれました。皆さんに楽しい夏休みの思い出が残ったとしたら、とても嬉しいです。今後も、より多くの方に参加していただけるよう、努力していききたいと思います。(生活支援スタッフ一同)

わたしのリアルレポート



私が心惹かれる世界は沢山ありますが、手軽に今の季節に出来るということで、シュノーケリングの話をしたと思います。もう秋なのに海？と思われるかもしれませんが、夏休みが終わってからが本格的なシーズンなのです。あまり早い時期に海に入ると稚魚達が群れる姿を見られたりして、それはそれで楽しいのですが、魚が成長して種類が増える今の時期、学校が始まり家族連れが減り静かになった今の時期、秋風が吹き始めて水の澄んだ秋の季節が、シュノーケリングには最高の季節なのです。海の楽しみ方は人それぞれですが、海を眺めるのなら覗いてもみて欲しい。青い空、白い雲、群れ泳ぐ色とりどりの魚たち。きれいな海の中、鮮やかな魚たちに囲まれながら波にまかせて漂っていると、心と身体が浄化されていくのがわかります。人なつっこい魚がいて追いかけてきたり、集まってきたりで可愛いです。たまにウツボに威嚇されたりもしますが、ただ寒さ対策をしっかりしないと楽しめません。ウェットスーツは必需品です。ライフジャケット、フィン、グローブ、マリンスーツもあれば安心です。私のよく行く海には10月中頃まで漁船を利用した温泉が白い砂浜に設置してあって、海で冷えた身体にありがたいのです。海と温泉を晴天の空の下で独り占めしていると、この上ない幸福感に包まれます。(橋本)

地域交流のWA くもの会



お手紙でもらったら飾っておきたくなるような…たくさん作品を見せていただきました。快くご協力くださり、ありがとうございました。(成田・小菅)

庭に咲く季節の花々、また野菜・果物など身の回りにあるものを持ち寄り、画材は各々自由にハガキに描いています。十余年、おしゃべりも楽しく集っております。連の地域交流室は明るく、少々眼の老化もある私たちにはとても嬉しいお部屋です。毎月第3月曜日の午後1時から、女性11名で活動しています。ハガキに描いて楽しみたい方、いつでも歓迎いたします。(くもの会 一同)



季節感のあるハガキ

第2回「連 ふれあいまつり」おかげさまで大盛況！

9月12日、第2回「連・ふれあいまつり」を開催させていただきました。開場前の2時間ほどかなり強い雨が降りましたが、開場前には雨も上がり、天の加護なのか、おまつり終了まで晴神様が雨鬼を抑えていてくれました。おかげ様で多くの方にご来場いただき最後まで元気で活気あるお祭りを開催することができました。ご来場いただいた皆さまに改めて感謝です。



売上金額は¥247,675【純利益】となりました。

このお金は連の活動のため大切にに使わせていただきます。

最後に、ボランティアとしてお手伝いいただいた皆様、元気な声で呼び込みをしてくれた万騎が原中学校の生徒さん、無事おまつりが終了できたこと、多くのご協力をいただいたことにお礼申し上げます。〔横山〕

法人からのお知らせ

訪問の家後援会が主催し、9～10月にかけて二つのイベントを実施しましたので報告します。

『中西圭三チャリティーコンサート in 朋』

9月27日(日)当日は、弦楽器ユニット「SEASONS」の特別参加もあり、バイオリンが奏でる音色と中西さん優しい唄声が、朋のホールに響き渡るとも素敵なコンサートでした。来年もまた来ていただきたいです。



『ファンケル合同チャリティーイベント』

10月4日(日)株式会社ファンケルとの合同イベント「ふれあいまつり」が行われました。午前中は合唱や演奏で盛り上がり、午後からは、毎日新聞社の野沢和弘氏と、1984年ロスオリンピック柔道無差別級金メダルの山下康裕氏、それぞれお二人による講演会が行われました。感動的なお話に…あらためてお二人のファンになってしまいました。



編集後記

学校の夏休みは長いと感じてしまいます。その間、連を利用してくださる時は、ご家族から大切なお子さまを託される訳で、一時ケアのスタッフとして緊張感も高まります。しかし、実際に始まると、久しぶりに遊びに来た子と話ができたり、普段の放課後とは違う表情に会えて嬉しくなります。夏休みならではの時間で満たされ、楽しくて仕方がなくなるのです。始まる前は期待と不安が入り混じる夏ですが、今年も終わってみるとあっという間でした。3ページの写真を見ながら、スタッフの気持ちを綴ってみました。私たちの考える「特別な時間」が、子どもたちの思い出になり、それが家族の期待に少しでも応えることになれば、この福祉の仕事をしていて最も嬉しいときです。〔浅沼〕



夏7口で初めて出会った二人…おやつを食べながらすっかり仲良し！